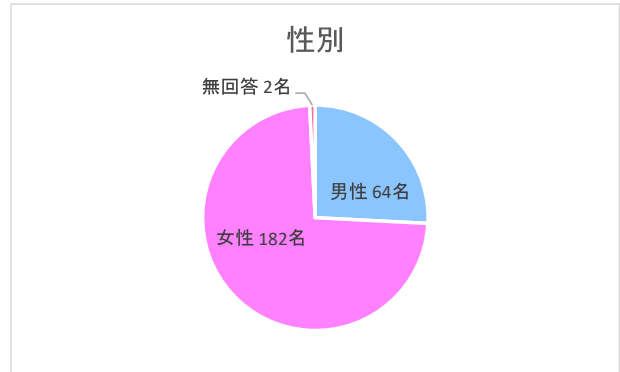


令和元年度 食品の『栄養成分表示』に関するアンケート集計結果

R1.8.31 栄養表示啓発キャンペーン(回収数 248)

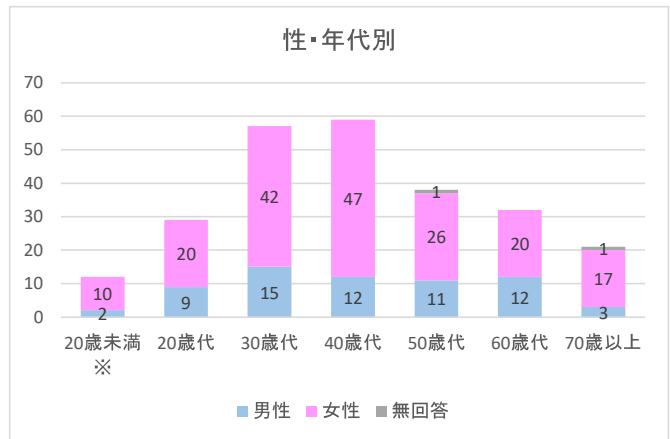
Q1 性別(人)

男性	64
女性	182
無回答	2
計	248



Q1 性・年代別(人)

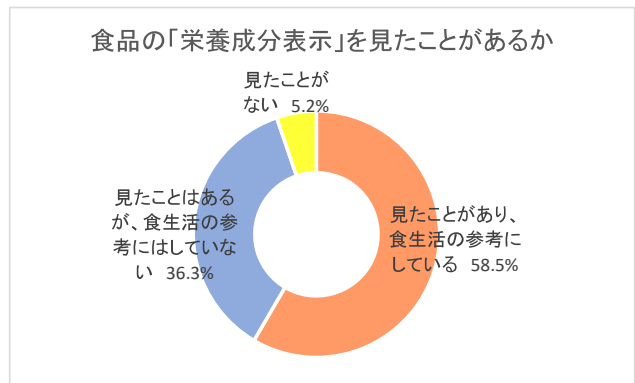
	男性	女性	無回答
20歳未満※	2	10	0
20歳代	9	20	0
30歳代	15	42	0
40歳代	12	47	0
50歳代	11	26	1
60歳代	12	20	0
70歳以上	3	17	1
計	64	182	2



※小中学生10名を含む

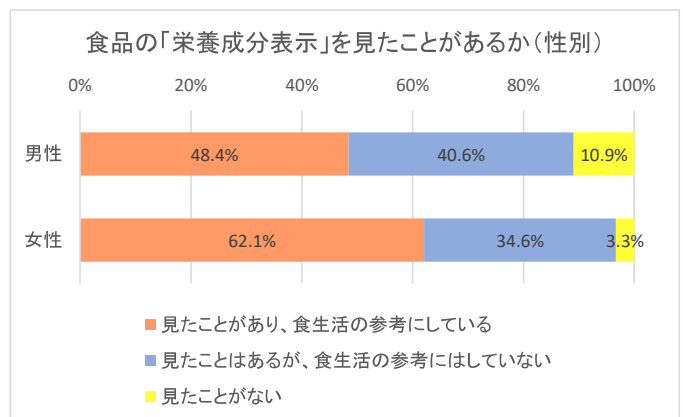
Q2 食品の「栄養成分表示」を見たことがあるか

	人数	割合
見たことがあり、食生活の参考にしてている	145	58.5%
見たことはあるが、食生活の参考にはしていない	90	36.3%
見たことがない	13	5.2%
計	248	100%



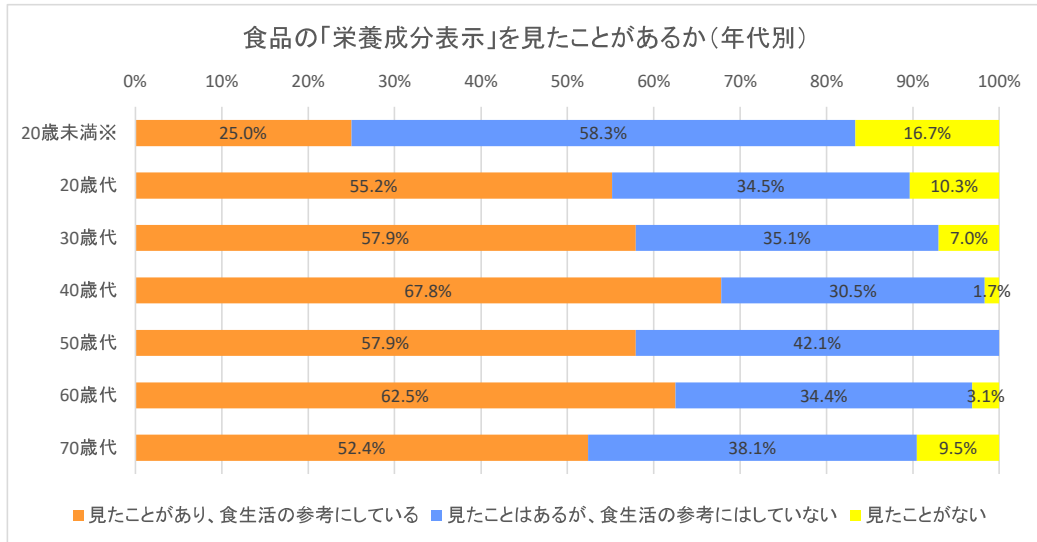
Q2 食品の「栄養成分表示」を見たことがあるか(性別)

	男性	女性
見たことがあり、食生活の参考にしてている	31 48.4%	113 62.1%
見たことはあるが、食生活の参考にはしていない	26 40.6%	63 34.6%
見たことがない	7 10.9%	6 3.3%
計	64	182



Q2 食品の「栄養成分表示」を見たことがあるか(年代別)

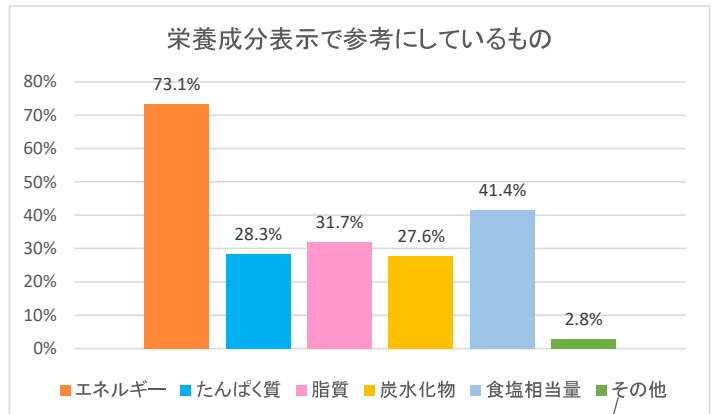
	20歳未満※	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
見たことがあり、食生活の参考 にしている	3 25.0%	16 55.2%	33 57.9%	40 67.8%	22 57.9%	20 62.5%	11 52.4%	145
見たことはあるが、食生活の参 考にはしていない	7 58.3%	10 34.5%	20 35.1%	18 30.5%	16 42.1%	11 34.4%	8 38.1%	90
見たことがない	2 16.7%	3 10.3%	4 7.0%	1 1.7%	0 0.0%	1 3.1%	2 9.5%	13
計	12	29	57	59	38	32	21	248



Q2-1 栄養成分表示で参考に使っているもの(複数回答)

※Q2で参考に使っていると回答した145名

	人数	割合
エネルギー	106	73.1%
たんぱく質	41	28.3%
脂質	46	31.7%
炭水化物	40	27.6%
食塩相当量	60	41.4%
その他	4	2.8%

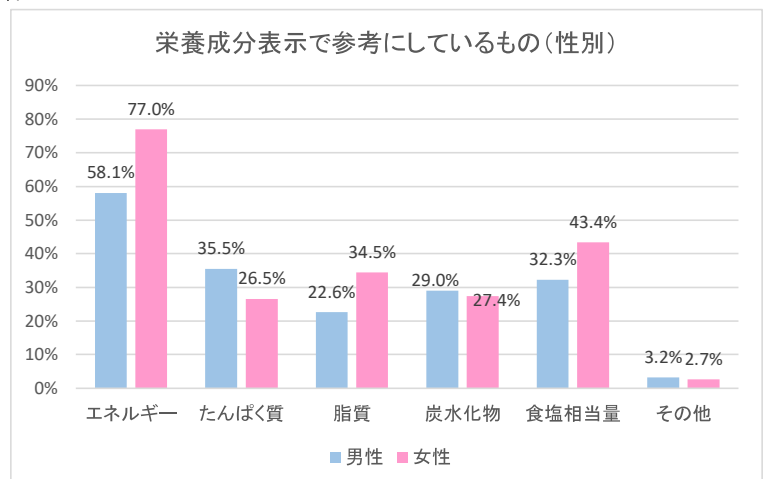


・ビタミン、ミネラルなど
・糖分、鉄分

Q2-1 栄養成分表示で参考に使っているもの(複数回答)

※Q2で参考に使っていると回答した男性31名、女性113名

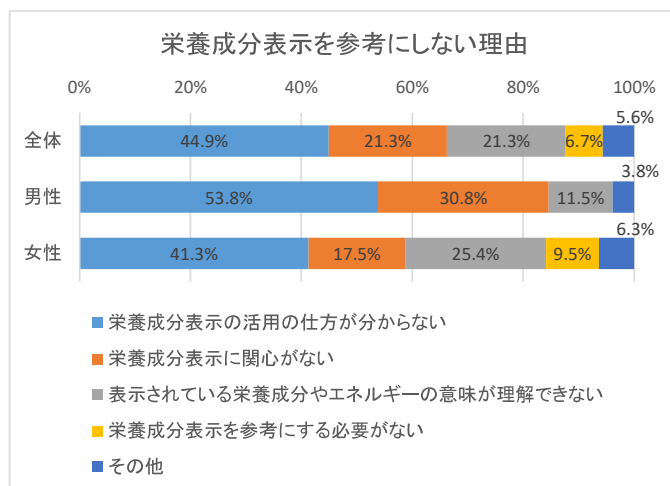
	男性	女性
エネルギー	18 58.1%	87 77.0%
たんぱく質	11 35.5%	30 26.5%
脂質	7 22.6%	39 34.5%
炭水化物	9 29.0%	31 27.4%
食塩相当量	10 32.3%	49 43.4%
その他	1 3.2%	3 2.7%



Q2-2 栄養成分表示を参考にしない理由

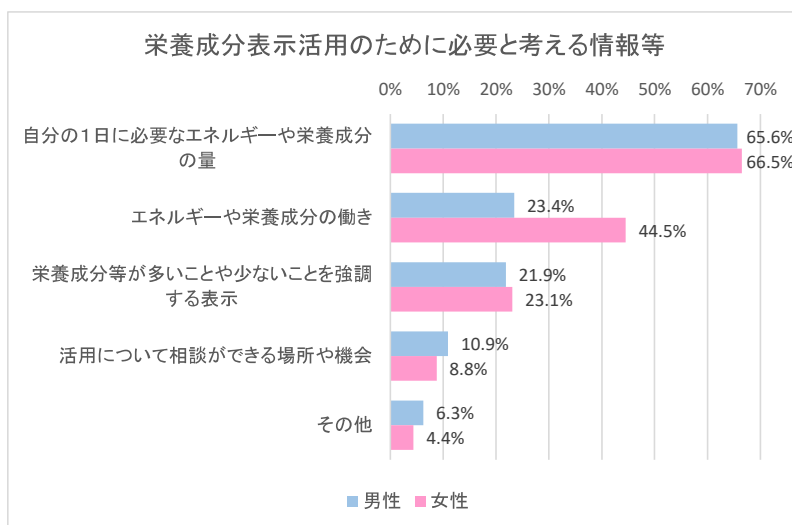
※Q2で参考にしていないと回答した89名(無回答の1名を除く)

	全体	男性	女性
栄養成分表示の活用の仕方が分からない	40 44.9%	14 53.8%	26 41.3%
栄養成分表示に関心がない	19 21.3%	8 30.8%	11 17.5%
表示されている栄養成分やエネルギーの意味が理解できない	19 21.3%	3 11.5%	16 25.4%
栄養成分表示を参考にする必要がない	6 6.7%	0 0.0%	6 9.5%
その他	5 5.6%	1 3.8%	4 6.3%



Q3 栄養成分表示を活用するために必要と考える情報等(複数回答)

	男性	女性
自分の1日に必要なエネルギーや栄養成分の量	42 65.6%	121 66.5%
エネルギーや栄養成分の働き	15 23.4%	81 44.5%
栄養成分等が多いことや少ないことを強調する表示	14 21.9%	42 23.1%
活用について相談ができる場所や機会	7 10.9%	16 8.8%
その他	4 6.3%	8 4.4%



Q4 その他(「栄養相談窓口」コーナーの感想、栄養成分表示を活用するためにあればよい機会など、自由記載)

- ・エネルギーをよくみてます。コンビニによくかいてあるのでスーパーの食品にも記入してほしい。(30歳代/女性)
- ・また、この機会に栄養表示を見なおしたいです(中学生/女性)
- ・アンケートがきっかけにもっと関心をもってもらえるといいですね(60歳代/女性)
- ・訪問(60歳代/男性)
- ・栄養成分表示の啓発セミナーがあると理解が深まって良いとおもいます(40歳代/女性)
- ・気軽に相談できるような機会があれば…(50歳代/男性)
- ・月1回の相談があれば(30歳代/男性)
- ・学校で子供の頃から知る機会があればよいかと思う(40歳代/女性)
- ・疾患によって参考にできる情報とか(40歳代/女性)
- ・栄養成分表示をコンパクトに書いた一覧表とか、家庭に掲示(常に)できれば身近になる面もあるのかなと思います(50歳代/男性)
- ・それぞれの内容の詳細な説明(20歳代/男性)
- ・体にどのような効果あるのかの説明(20歳代/女性)
- ・イベントや教室などを、今日のイオンのような場所で集団教室のようなものが開けたらよいかと思います。クイズとか、子供さんも参加できるようなものとか。プレゼントや景品があれば、参加者は多く来られるかと思います。(40歳代/女性)
- ・食品の表示をわかりやすく。実際にコレステロールがさがる情報等体験レポートも知りたい。(40歳代/女性)
- ・子供のO才健診みたいなサンプルと一緒に置いてくれたりするとわかりやすくいいなと思います。(40歳代/女性)
- ・小学校に来てほしい(小学生/男性)
- ・気軽に相談できる所があれば、ぜひ聞いてみたい(50歳代/女性)
- ・結びつく機会を想像できない(60歳代/男性)
- ・子供の成長に必要な栄養について(40歳代/女性)
- ・健康的にやせられるメニューが知りたい(20歳代/女性)
- ・人工か天然かが気になります(50歳代/女性)
- ・家庭で出来る献立(70歳代/女性)
- ・毎日運動する事(60歳代/女性)
- ・栄養分を毎年1%ずつ少なくて、医療費を減少させていかなければ大変な国民負担。消費税率を上げてても全くダメ。(70歳代/男性)
- ・健康でいたいです(50歳代/女性)

食品の『栄養成分表示』に関するアンケート

このアンケートは、消費者のみなさんが、食品の栄養成分表示を活用しやすくするために、より効果的な情報提供・普及啓発を進める上での基礎資料とすることを目的としています。

Q 1 それぞれ、当てはまるものを○で囲んでください。

【性別】 男性 女性

【年代】 20歳未満（うち、小学生・中学生）

20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上

Q 2 あなたは食品に表示されている「栄養成分表示」（右記参照）を見たことがありますか。

- 1 見たことがあり、食生活の参考にしている(Q2-1へ)
- 2 見たことはあるが、食生活の参考にはしていない(Q2-2へ)
- 3 見たことがない(Q3へ)

栄養成分表示1食(350g)当たり

エネルギー	354kcal
たんぱく質	6.5g
脂質	19.1g
炭水化物	49.1g
食塩相当量	1.8g

Q 2-1 あなたが、栄養成分表示で参考にしているものを○で囲んでください。

（複数回答可）

エネルギー たんぱく質 脂質 炭水化物 食塩相当量*

その他()

※食塩相当量は、ナトリウムとして表示している食品もあります。

Q 2-2 栄養成分表示を参考にしない理由について、当てはまるものを1つ選んでください。

- 1 栄養成分表示の活用の仕方が分からない
- 2 栄養成分表示に関心がない
- 3 表示されている栄養成分やエネルギーの意味が理解できない
- 4 栄養成分表示を参考にする必要がない
- 5 その他()

Q 3 あなたが、栄養成分表示を活用するために必要と考える情報等は何ですか。

（複数回答可）

- 1 自分の1日に必要なエネルギーや栄養成分の量
- 2 エネルギーや栄養成分の働き
- 3 栄養成分等が多いことや少ないことを強調する表示
- 4 活用について相談できる場所や機会
- 5 その他()

Q 4 その他

今回の「栄養相談窓口」コーナーのご感想や、今後、栄養成分表示を活用するためにどのような機会があればよいかなど、ご自由に意見をご記入ください。



ご協力ありがとうございました。

徳島県